

育ててくれた福岡には
思い出の風景がいっぱい

大吉／俺たち、芸名に博多ってつけたくらいやけん、地元への思い入れは人一倍やもんね。

華丸／思い出もいっぱいあるけんねえ。子どもの頃に見た風景で記憶に残つとーとは？

大吉／俺は実家が古賀市やけん、子どもの頃福岡の中心部に行くのは年に数回やった。思い出の風景は博多駅前で見たと多分。だから福岡は祭りのイメージが強かった。東区だと香椎のアピロスとダイエーのあたりかな。月に1回、家族で買い物に行きよったよ。

華丸／楽しそうに思い出やん。俺の子ども時代の思い出の風景といえは、地元の南区やね。毎日夕方になると自転車ですイミングスクールに通ってた。高宮の電車の高架下をくぐって野間まで行って、第一高校の横を通って大橋の手前から右に曲がって、っていうのがいつものルート。月曜以外は毎日練習漬けやったけん、この風景が頭から離れん。練習が終わって、また自転車と同じ道を帰るのが夜の9時過ぎ。「それって深夜徘徊やないかー」と言いた

せい」って会社から言われて、したこともないナンパを親不孝通りでさせられた。したくないからミスタードーナツとかで時間つぶして、「ひっかかりませんでした」ってウソついたりしてね。

変わらずにいてほしい
俺たちのふるさと福岡

大吉／好きな景観といえば、志賀島や海の中道から海を挟んで見る福岡やフードム近辺。すっこくキレイで、未来越感があつて、なんかもう、ウルトラの基地みたい。

華丸／俺はゴルフが好きなんで、おすすめの景観はやっぱりゴルフ場かな。福岡は、都会なのに、ちよつと車走らせるだけでナイスなゴルフ場がいっぱい。海沿いにもゴルフ場があつて、海とゴルフ、っていう景観は、「こはスコットランドか!？」と言いたくなるほどイイね。

大吉／空港が真ん中にあるから高い建物が建てられない、っていうこともあつて、福岡の景観には圧迫感がない。都心から海も見え、山も見え。そこが魅力やね。

華丸／そうそう。海もある、山もある、それから四季もある。冬はちゃんと寒

博多華丸・大吉

HAKATA HANAMARU DAIKICHI

彩都 スペシャルインタビュー SAITO SPECIAL INTERVIEW

いね。いま思えば。(笑)

大吉／俺たちが出会ったのが福岡大学1年生の時。落語研究会の1年生はソフトボールの練習の場所取りをせんといかんやつたけんグラウンドに夜通しした。七隈の福大病院前のグラウンド。あの風景を思い出すねえ。

華丸／落研なのに、なぜか思い出がソフトボール。(笑)

大吉／大学の時に落研で山陰旅行に行つたの覚えとお？俺とおまえだけ大阪で漫才観たいけんって、サークルの仲間と別れてなんば花月で漫才観たろうが。特急券がないけん全部鈍行列車で帰ってきて、お金ないけん八ツ橋の皮だけのやつ買って半分ずつ食べた。

大吉／青春やね。って、ただの思い出話になつてきたやん。(笑)

芸人を目指してからの思い出の風景といえば、福岡城址のお堀のあたりやね。吉本興業の福岡事務所があつたのが舞鶴。あの頃は、毎日もう訳が分からなくて、「おれたちどうなるんだらう……」と思いつながらトボトボ歩いて、見上げた先にはお堀の石垣と裁判所があつた。

華丸／事務所が親不孝通り(現・親富孝通り)の近くやつたから、「おまえら芸人らしくないから、芸人らしいこと

いし、夏はちゃんと暑いやろ？全部あるからいい。これは福岡を離れてみると意外と気付かんことやね。

大吉／悪いところは落書きが多いってとこかな。東京とかに比べたらマシンやけど。

あと車の運転マナーの悪さ。特に、交差点で黄信号で突っ込むことが多いすぎん？あれはもう違反やん。直進車が黄色で突っ込むと、右折車の発車が遅れて、信号が変わつても右折車が途切れん。やけん、次の直進車が進めなくなるったい。それが渋滞を起こして道路は混乱、みんなイライラしてる。運転マナーが改善されれば福岡の景観はもっと良くなると思うよ。

華丸／福岡の景観の悪いところなんていっつもない！と、本気で俺は思つてるけど。

大吉／確かに、いまのまま適当に都会で、適当に田舎で、みんなの気質も変わらなくてくれれば、福岡は本当に暮らしやすいけんねえ。

華丸／あんまり人が増えても問題が出てくるやろうし、いまがちょうどいい規模やない？これからも福岡のまちは現状維持で、あつたか〜く俺たちを迎えてほしいよね。福岡のみなさん、どうかよろしく頼みます。

CONTENTS

| | |
|--------------------------|----|
| 彩都スペシャルインタビュー | 01 |
| 【特集】都市景観と屋外広告の新しいしくみを考える | 03 |
| 福岡市都市景観賞受賞作品 | 09 |
| 景観ガイドツアー | 13 |
| 福岡市都市景観賞アーカイブシンポジウム | 15 |
| まちなみ写真コンテスト | 17 |
| 都市景観事業レポート | 21 |

博多華丸・大吉

HAKATA HANAMARU DAIKICHI

1990年5月に漫才コンビ「鶴屋華丸・亀屋大吉」としてコンビ結成。地元福岡を中心に、テレビやライブで活躍し、福岡吉本の雄に成長。2005年4月、「博多華丸・大吉」と改名して吉本興業福岡事務所から東京事務所へ所属を移す。2006年のR-1ぐらんぷりで、華丸が児玉清のモノマネをして優勝。その後も、それぞれの個性を生かして、バラエティー、ドラマ、映画、CM、出版などに活躍の場を広げる。

■博多華丸「食べずに終われんばい! in福岡〜ごはん迷う芸人、博多華丸の大決断!〜」(よしもとブックス) 好評発売中

